;1

Patent Application Laid-Open No. S 67-38486
Laid-Open Date: March 3, 1982
Title of the Invention: Globe
Patent Application No. S 55-114963
Application Date: August 20, 1980
Inventor: Kazuyuki Morishita
Applicant: Mitubishi Denki K. K.
Abstract of the Disclosure:

The object of the present invention is to provide a globe having electrically conductive rubber pieces applied to selected parts representing countries and lands on the map of the earth drawn on it. The globe is provided with functions of storing and uttering the names of countries and lands, thereby enabling the visual and audible learning.

A turn support 4 holds rotatably a spherical body of globe 1. The turn support 4 is provided with "n" selection switches 5, to 5,, a voice producing means 11 including a speaker 6, a control circuit 10 and memory circuits 9, to 9,. Electrically conductive rubber pieces 7 are applied to selected parts representing countries and lands on the map of the earth. These electrically conductive rubber pieces 7 can be used as input means. The memory circuits 9, to 9, store pieces of information portaining to the names of the countries and their capitals in "n" different languages. These memory circuits 9, to 9, are connected to the control circuit 10 via associated selection switches 5, to 6,. Each electrically conductive rubber piece 7 is connected at one end to the control circuit 10, and at the other end to the ground so that it may be responsive to a touch by a finger or any other article for reducing its resistance, thus enabling detection of which country or land is selected. Then, the pieces of information of the selected country or land are provided from the corresponding memory circuit to be uttered from the speaker 6.

(B) 日本国特許庁 (JP)

00特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

HZ57-38486

⑤Int. Cl.³
G 09 B 27/08

識別記号

庁内整理番号 8004--2C 砂公開 昭和57年(1982)3月3日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

60地球儀

②特 顧 昭55--114963

②出 願 昭55(1980)8月20日

⑩発 明 者 森下和之

伊丹市瑞原 4 丁目 1 番地三菱電

機株式会社北伊丹製作所内

⑪出 願 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内2丁目2

番3号

@代理人 弁理士 葛野信一 外1名

1.発明の名称 旅球機

2.特許株束の範囲

山紀惟國路は複数数定されて、これら紀惟國路 に多数の国や土地に関する情報が異なる音楽数 されるともに、外級の資本にある経済を記 記憶回路のいずれか1つを選択する選択スペイプテ の設定され、別和回路は、人力手及から指令の を受けたとき、上記選択された一の記憶回路を での国や土地に関する情報を取り出して、情報は 号を出力するように構成された特許請求の範囲第 1.項目数の物理機

3 23 55 0 45 45 4 15 16

この発明は国名等を発声する機能を付加した地 健健に脱するものである。

地球機は回転させなから地形と地名を覚え、その土地を正しく位置付けるためのものであるか。 従来の地球機はその表面に地名が印刷されている だけなので、その印刷を見て目で覚えることしか

できない。 この発明は、地球領上の一部に触れるだけでそ

の地名、脳名等を発声するようにして、視覚と地 覚の両方で楽しく学習できる地球線を提供するこ とを目的としている。

以下、この発明の一実施例を図面により説明する。

第1図において、地球後は球体(1)、軸体(2)、柱 (3) および回転支持合(4) からなり、この回転支持合 (4) の上面に、n個の選択スイッチ(5,1)、(5,1)、(5,1)、 … (5n) が衰壊され、内感には、スピーカ(6)を

\$\$\$\$\$57- 38486(2)

合む音段発生手段、制御図路、および配換図路が

第2回は第1回の球は(1)の表面を拡大したもので、日本を示している。 との日本を表わす感分の、表面には入力手段(1)を構成する幕電ゴムが偏つであっ、他の国や上地を表わす部分にも同様に導電ゴムが回ってある。

導電ゴムからなる人力手段(17)は、その一端が制 御図路間に接続され、修繕が抵抗体を介して接地

されており、指や物体が触れると導電ゴム内の抵 抗が小さくなって上配一端の電位がゼロレベルに より近くなり。これがレレベルの指令信号をとな って制御回路峠に入力される。制 回路岬は上記 投合信号を受けてこの指令信号の発生薬を検知し、 この発生原に関する情報。たとえば国名と首都名 を、 選択された一の配信品路 (9;),(9;),...または (9m)から取り出し、情報信号りを出力する。この 情報信号もは音声回路(31)とスピーカ(6)からたる音 自発声手段回により音声で再生される。たとえば。 選択スイッチ (51)をONして第1の配値回路 (91) を選択しておき。この状態で日本の部分に指を 触れると、日本語で、『日本です。 "" 首都は東 京です。"と発音する。また。選択スイッチ(52) *ONLで据2の配性固路(9g)を選択しておく と、英格で 'le is japan "The capital is To kyo. * と発音し、選択スイッチ (5g)を O N して 第8の記憶回路(9。)を選択しておくと、その頃の 、鎮路。 すなわち日本路で上記と同様に"日本です。 ・・ 首都は東京です。と発音する。

以上説明したように、この独明によれば、地球 個に触れるだけで、その国や土地に調する情報が 台で出るので、現実だけでなく明覚も使つて楽し く早く変えることができる。また、選択スイッチ を設けて異なる言語で発声させれば、毎季の始後 にもなる。

4.図面の簡単な説明

第1図はこの発明の一実施例による地球値を示す斜視図、第2図は同地球値の表面の一部を拡大 した平面図、第3図は同地球値の内部の回路図である。

(5₁),…(5a)… 選択スイッチ。(n) … 入力手 段、(9₁)…(9n)… 配位図路、wi … 制御図路、 wi … 音声発生手段、a … 指令信号、b … 情 細信号。

なお、図中、同一符号は同一または相当部分を 示す。

代埋人 戚 野 信 一(外1名)







